

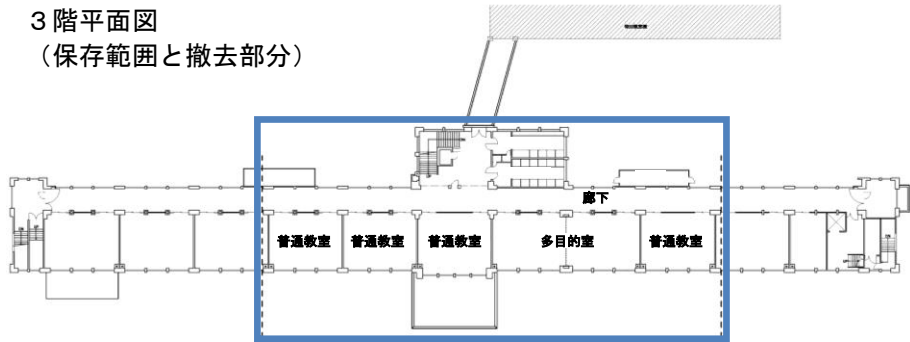
○石巻市震災遺構整備方針（旧門脇小学校校舎）

1 旧門脇小学校校舎の震災遺構整備方針

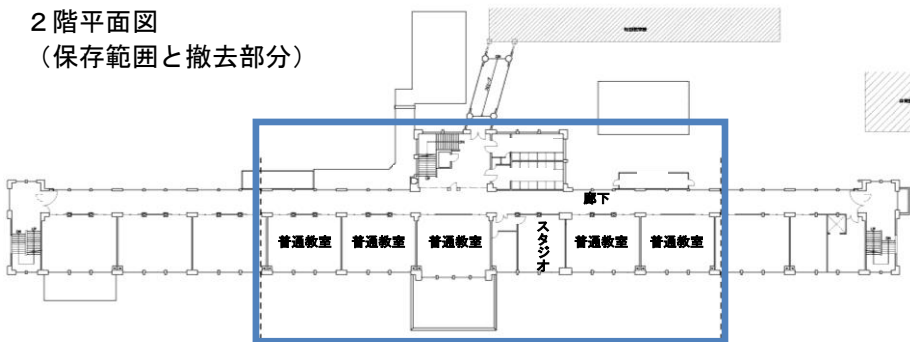
- ・隣接する石巻南浜津波復興祈念公園と日和山との連続性を保った「震災伝承エリア」の主要施設として位置づけ、3階までの一部を保存します。

2 本校舎の保存・整備方針

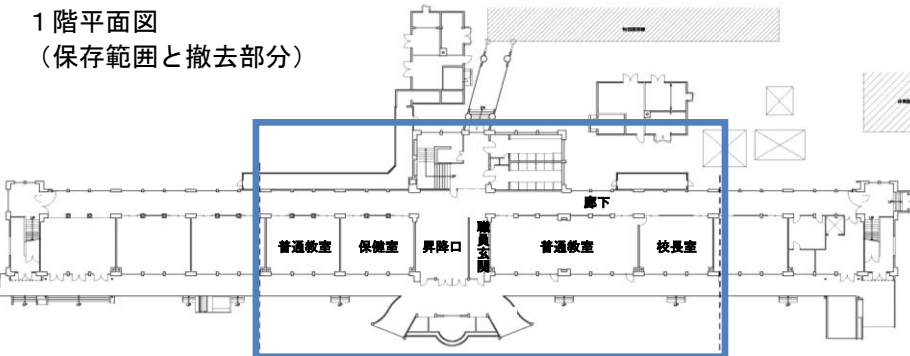
3階平面図
(保存範囲と撤去部分)



2階平面図
(保存範囲と撤去部分)



1階平面図
(保存範囲と撤去部分)



南側立面図 (保存範囲と撤去部分)

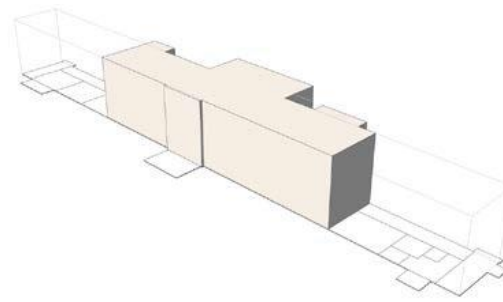


北側立面図 (保存範囲と撤去部分)



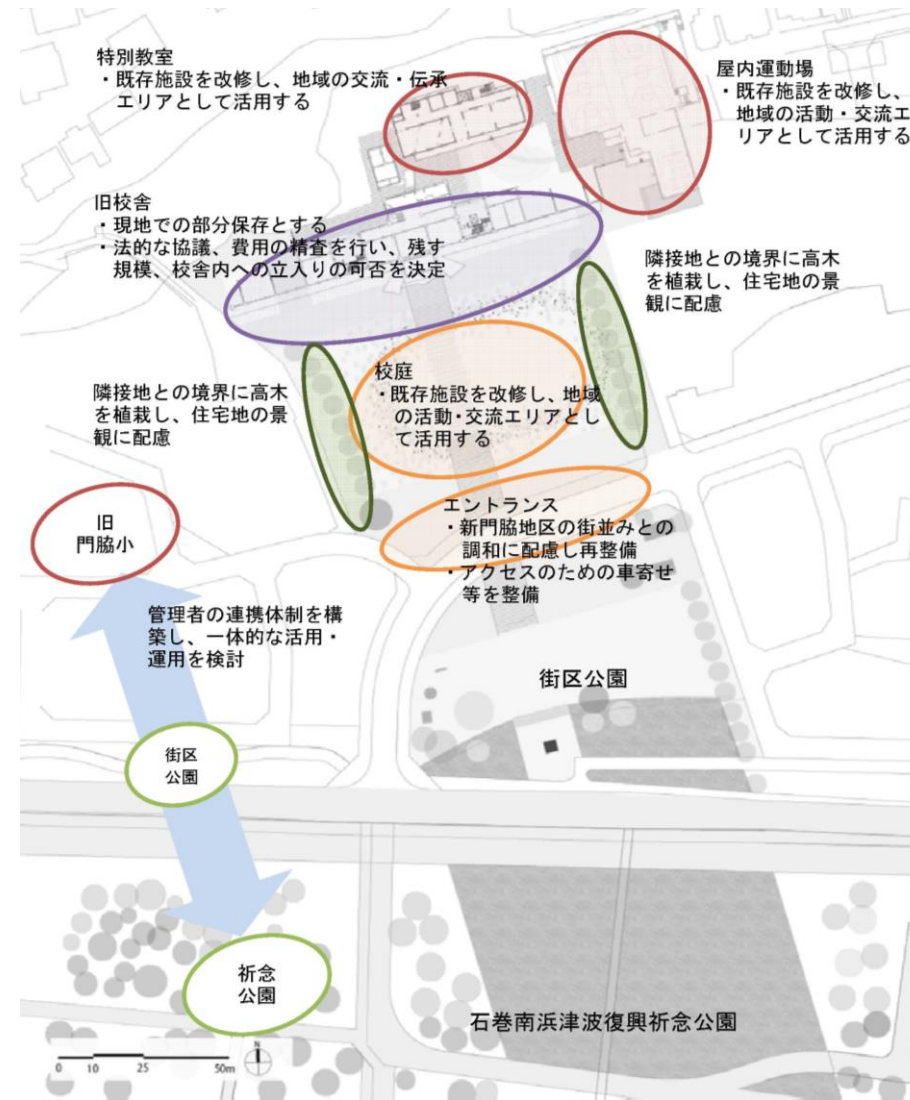
建物保存範囲

- ・ 正面玄関を残すことにより、「津波に依る被害」、「追悼・メモリアル」、「学校生活の記憶」を伝承します。
- ・ 避難路となった北側の窓周辺を保存することにより、校舎から日和山へ避難し犠牲者が出なかったことを伝えます。
- ・ 3階までの保存により、南浜津波復興祈念公園からの校舎の景観に配慮します。
- ・ 校舎2階の火災被害があった東側部分と火災から免れた西側部分を対比することで、火災による被害を伝承します。
- ・ 内部への立入りは行わず、本校舎内へのカメラ設置による映像での観察や外部から目視します。



建物保存ボリュームイメージ

3 本校舎以外に関する整備方針



- ・ 複合被災とそこからの避難を伝える場所として、以下の方針で整備します。

①学校敷地の整備方針

- ・ 新門脇地区の周辺環境との調和に配慮した植栽等での修景
- ・ 防災教育の場として来訪者を迎え入れ、情報提供するための施設整備

②特別教室の整備方針

- ・ 震災・防災学習・研究、防災訓練体験学習、資料公開、資料保管のための施設への改修・整備

③屋内運動場の整備方針

- ・ 地域活動、地域住民と見学者の交流、子供の集まる場、運動のための施設への改修・整備

4 事業スケジュール

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
震災遺構検討会議	検討会議				
基本設計 実施設計		調査	基本設計	実施設計	
整備工事				工事	
新門脇土地 区画整理事業	整備工事	※H28 年度より住居建設開始			
石巻南浜津波 復興祈念公園	実施設計		整備工事		